

## (一般質問)

質問日	令和6年 3月 7日 (木)			質問方式	分割方式		
質問順位	1	会派名	公明党	議席番号	23	氏名	丸 英之
表 題	質 問 内 容						答弁者の職名
1 市長の思いについて	<p>市長は就任以来、「浜松をもっと元気に！～浜松から地方創生～」を政策に掲げ、まち・ひと・しごとの創生を一体的・総合的に進めていくとしている。そのためには、市役所だけが音頭を取っても成し得ない、市民の参加と協力が必要であるとも発信している。市長として初めて当初予算を編成し、改めて次年度の市政運営に向けた思いについて伺う。</p>						中野市長
2 小・中学校施設の老朽化等への対応について	<p>老朽化した学校施設で外壁が落下する事故が相次いでおり、今後、重大な事故につながる恐れも否めない状況となっている。一方で、能登半島地震においても多くの学校施設が地域住民の命を守るための避難所となった。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 学校施設の破損や劣化の状況をどのように把握し、修繕等を実施しているのか伺う。</p> <p>(2) 学校施設の老朽化が進むことへの今後の抜本的な対応について、どのように考えるのか。避難所利用など、防災力強化の観点を含めた学校施設整備の考えについて伺う。</p>						奥家学校教育部長
3 防災について	<p>能登半島地震では、火災の恐ろしさや発災後のトイレ環境が改めてクローズアップされた。様々な防災対策をさらに進めていくことが重要であると考え。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 自治体、警察、消防、自衛隊等の公共安全機関が相互に情報交換を行うことができる「公共安全モバイルシステム」を導入することについての考えを伺う。</p> <p>(2) 地震の揺れにより、電気を自動で遮断する感震ブレーカーについて、関心が高まっているように感じるが、設置補助についての考えを伺う。</p> <p>(3) 被災地の避難所では、食料、生活必需品はもちろんであるが、トイレの環境整備が重要であることが、改めて認識された。</p> <p>そこで、政令市である本市において、トイレトレーラーの配備をはじめ、トイレ環境整備についての考えを伺う。</p>						石田危機管理監

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
4 観光施策について	<p>どうする家康 浜松 大河ドラマ館も閉館し、浜名湖花博2024の開幕が待たれるところであるが、観光で稼ぐ力を改めて実感し、様々な施策を打たなければならぬと考える。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 2023年の訪日外国人旅行消費額は、速報値で5兆2923億円となり過去最高の2019年を超えた。今後、本市においても本格的に訪日旅行者(インバウンド)を拡大させる必要があると考える。</p> <p>そこで、本市において、どのように取り組んでいくのか伺う。</p> <p>(2) コロナ禍の長期化によって影響を受ける市内観光関連産業の回復を図るためには、アドベンチャートラベルなど新たな旅のスタイルを取り込むことで、観光需要を創出する必要があると考えるが、本市の現状と取組について伺う。</p>	齊田観光・ブランド振興担当部長
5 スポーツ施策について	<p>するスポーツからみるスポーツ、誰もが参加できるスポーツ、様々なスポーツの振興を目指す本市であるが、インクルーシブスポーツの観点も踏まえ、以下について伺う。</p> <p>(1) 2025年に東京で開催されるデフリンピックに際し、本市の取組状況について伺う。</p> <p>(2) パリ2024パラリンピックが今夏に開催される。車椅子競技種目も活躍が期待される中、本市にも車椅子ソフトボールチームが結成されており、2028年のロサンゼルスパラリンピックの正式種目入りを待ち望んでいる。</p> <p>そこで、車椅子競技専用施設の整備について伺う。</p> <p>(3) 国が2023年5月に決定した「新時代のインバウンド拡大アクションプラン」では、スポーツを目的とした訪日外国人旅行者数を増やす目標があるが、本市の国際大会等の誘致への取組について伺う。</p>	杉田スポーツ振興担当部長
6 福祉施策について	<p>福祉施策について、以下伺う。</p> <p>(1) 音声コードについて</p> <p>障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法が2022年5月に施行された。本市から送付される公的な通知について、「音声コード」の表示をすべきと考えるが伺う。</p> <p>(2) 終活情報登録について</p> <p>人生のより良い最後に向けた終活事業の一環で、高齢者等が終活に関連する個人情報を生前に登録し、「もしものとき」に親族や警察などの公的機関に円滑に情報を伝える「終活情報登録」制度を整えるべきと考える</p>	鈴木健康福祉部長  〃

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	<p>が伺う。</p> <p>(3) HPVワクチンについて</p> <p>2023年6月に国立がん研究センターはHPVが引き起こす子宮頸がんの国内の現状や予防策をまとめた報告書を公表した。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>ア 本市のキャッチアップ接種対象者の接種状況はどのようなか、また、今後の取組について伺う。</p> <p>イ HPV感染は男女間で感染を繰り返すため、男女にワクチンを接種することにより、感染が広がることを効果的に抑えることができる。</p> <p>そこで、HPVワクチンの男性への接種費用を助成することについて伺う。</p>	平野医療担当部長
7 市民の健康意識の高揚に向けた取組について	<p>「予防・健幸都市（ウエルネスシティ）」の実現に向け、今年度設置したウエルネス推進事業本部では、ウエルネスプロジェクトを進めているが、健康無関心層を含む市民の健康意識と行動変容について現状をどのように捉えているか、また、今後の取組について伺う。</p>	藤野ウエルネス推進事業本部長
8 浜松市使い捨てプラスチックの削減に関する方針について	<p>現在、本庁舎内等の自動販売機は、公募条件として、ペットボトルの販売が規制されている。「浜松市使い捨てプラスチックの削減に関する方針」によるものだが、ペットボトルは2022年度、リサイクル率86.9%（PETボトルリサイクル推進協議会「PETボトルリサイクル年次報告書2023」）の高水準で、無色透明に統一され、リサイクルに最適なプラスチック素材であり、他のプラスチックとは異なる性質を持つ。また、水平リサイクルシステムが確立され、資源循環の理想的リサイクルを実現している。災害時には、軽量、丈夫で持ち運びができ、繰り返しキャップができ、透明で中身が確認できるとともに、商品の豊富さもあり、市民の利便性に適合していると考えますが、見直す考えがないか伺う。</p>	山田環境部長
9 スマートリサイクルボックス設置について	<p>環境問題が深刻化する中、適切なごみ回収・処理の推進は、海洋汚染、観光公害などの課題の解決に資するものと考えます。</p> <p>訪日旅行者のアンケートで、日本で困ったことは何との回答に、ごみ箱が少ないことが一番に挙げられている。そこで、普段から市民の憩いの場である新川モールに、適正な回収ボックス（スマートリサイクルボックス）等を設置する必要があると考えますが、見解を伺う。</p>	北嶋産業部長